

都市再生整備計画(第3回変更)

ざまなんとうぶ
座間南東部地区

かながわ ざま
神奈川県 座間市

平成24年3月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	神奈川県	市町村名	座間市	地区名	座間南東部地区	面積	626.3 ha
計画期間	平成	16	年度	～	平成	23	年度
交付期間	平成	19	年度	～	平成	23	年度

目標 大目標:安心して快適に暮らせるやすらぎと潤いのあるまちづくり 目標1:都市基盤の整備により、安全性、快適性の向上、円滑な地域交通の確保、公共交通の確保を図ります。 目標2:地域防災施設としての避難所の整備を進めるなど、防災対策の充実を図ります。

目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 <ul style="list-style-type: none"> ・当該地区は、座間市の南東部に位置し、ひばりが丘・小松原地域と栗原・東原地域が当該地区を構成し、相模野台地と座間丘陵等により変化に富んだ地形を有しています。南部に相模鉄道が通り、さがみ野、かしわ台両駅が至近であり、東部は小田急江ノ島線の駅にも比較的近く、横浜・東京方面への通勤・通学などに便利のため、昭和30年代以降、住宅地、工場地として開発が進められ、ひばりが丘、東原地域では、本市の平均人口密度の1.5倍から2.5倍の人口集中地域となっています。 ・当該地区には、座間市地域防災計画により、地震災害発生時に備え広域避難場所が8箇所、避難所が13箇所指定されており、物資、資機材、要員等の緊急輸送のための県指定の緊急輸送路である国道246号、県道42号線の他に市指定の緊急輸送路が10路線指定されています。 ・東部は、住宅地域や工業地域が大部分を占め、住工混在が存在する中、近年では工場の移転に伴う跡地に大型物流施設が進出しており、その利用に変化が見られます。 ・中央南部には、自然環境を生かした憩いの場として、さらには、防災機能、水源涵養を考慮した公園として、市民参加のもと全体計画16.2haの芹沢公園を整備しています。 課題 <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時の避難所としての小中学校の整備を喫緊の課題として進める必要があります。 ・栗原・東原地域では、生活道路を中心とした都市基盤の整備が課題となっています。 ・ひばりが丘・小松原地域は、住宅地域や工場地域が大部分を占めており、住工混在地域が存在する中、近年では工場の移転などによる土地利用に変化が見られ、生活環境や生産環境などに対応した取り組みが必要となっています。 ・ひばりが丘・小松原地域は、ほとんどの生活道路が狭く、安全面や利便性の面が課題となっています。 将来ビジョン(中長期) <ul style="list-style-type: none"> ・東原地域では、「誰でもが安心して快適に生活できる魅力あるまち」を目指しています。 ・栗原地域では、「伝統と文化と自然との調和がとれ、郷土愛に満ちふるさとと誇れるまち」を目指しています。 ・ひばりが丘地域では、「やすらぎと潤いを感じ、安心して暮らせるまち」を目指しています。 ・小松原地域では、「人間味あふれる明るい心豊かなまち」を目指しています。

目標を定量化する指標								
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値		
					基準年度		目標年度	
防災対策満足度	%	市民意識調査により、地震や火災に対する安全性について「満足」「まあ満足」と答えた市民の割合	防災対策の充実を、当該地区の市民意識調査での地震や火災に対する安全性について「満足」「まあ満足」と答えた市民の割合を1.5倍増加させることを目標とする。	8.7	平成16年度	13	平成23年度	
道路の整備状況満足度	%	市民意識調査により、道路の整備状況について「満足」「まあ満足」と答えた市民の割合	交通の安全性、歩行者の快適性の向上を、当該地区の市民意識調査での道路の整備状況について「満足」「まあ満足」と答えた市民の割合を1.5倍増加させることを目標とする。	10.2	平成16年度	15	平成23年度	
道路の安全、快適度の向上度	%	まちづくりのための市民アンケートによる「安全、快適な道路になってきている」と感じる市民の割合	交通の安全性、歩行者の快適性の向上を、当該地区のまちづくりのための市民アンケート調査での「安全、快適な道路になってきている」と感じる市民の割合を5ポイント増加させることを目標とする。	30.8	平成18年度	35.8	平成23年度	

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(交通の安全性、歩行者の快適性の向上、円滑な地域交通の確保、公共交通の確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通の安全性、歩行者の快適性の向上を図るために、踏切改良工事、交差点改良工事、歩道改善工事を実施する。 ・市役所を中心とした公共交通の確保のため、コミュニティバスの試験運行を実施する。 ・大型物流施設の進出による大型特殊車両の通行に対応し、交差点改良など円滑な地域交通の確保を図る。 	<p>さがみ野1号踏切拡幅事業、市道11号線道路改良事業、市道37号線道路改良事業、市道ひばりが丘137号線道路改良事業、コミュニティバス運行事業、市道13号線道路改良事業</p>
<p>整備方針2(地域防災対策の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災施設である避難所としての小中学校の屋内運動場について、耐震化工事を実施し、避難所機能の確保を図る。 ・地震防災緊急事業対策として耐震性貯水槽を設置し、火災発生時に迅速に対応することで、市民の生命を守り、被害を最小限に留めるよう図る。 ・地震発生時において、被災した市民の救出活動用及び避難者が発生した際に使用する資機材の保管場所を整備し、有事に備えた体制を整備する。 	<p>ひばりが丘小学校屋内運動場耐震化工事、栗原小学校屋内運動場耐震化工事、東原小学校屋内運動場耐震化工事、旭小学校屋内運動場耐震化工事、栗原中学校屋内運動場耐震化工事、耐震性貯水槽整備事業、防災備蓄倉庫整備事業、防災無線(MCA無線)整備事業</p>

その他

○円滑な地域交通の確保

工業専用地域に大型物流施設が進出しており、その対応として市道13号線の交差点改良が必要であるが、現在は統合補助を活用し整備する方針です。

○街並み形成の誘導を図るための方策について

平成17年度に景観地区についての片内プロジェクトチームによる検討を実施し、平成18年度には外部委員による景観計画検討会議を発足し、景観計画及び景観条例の骨子を検討し、条例化を目指し準備を進めています。

○交付期間中の計画の管理について

まちづくり交付金に関する委員会を設置し、目標達成に向けた交付期間中における効果的な各事業の展開について、評価や方法等の改善などモニタリングを行います。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	549	交付限度額	219	国費率	0.399
---------	-----	-------	-----	-----	-------

(金額の単位は百万円)

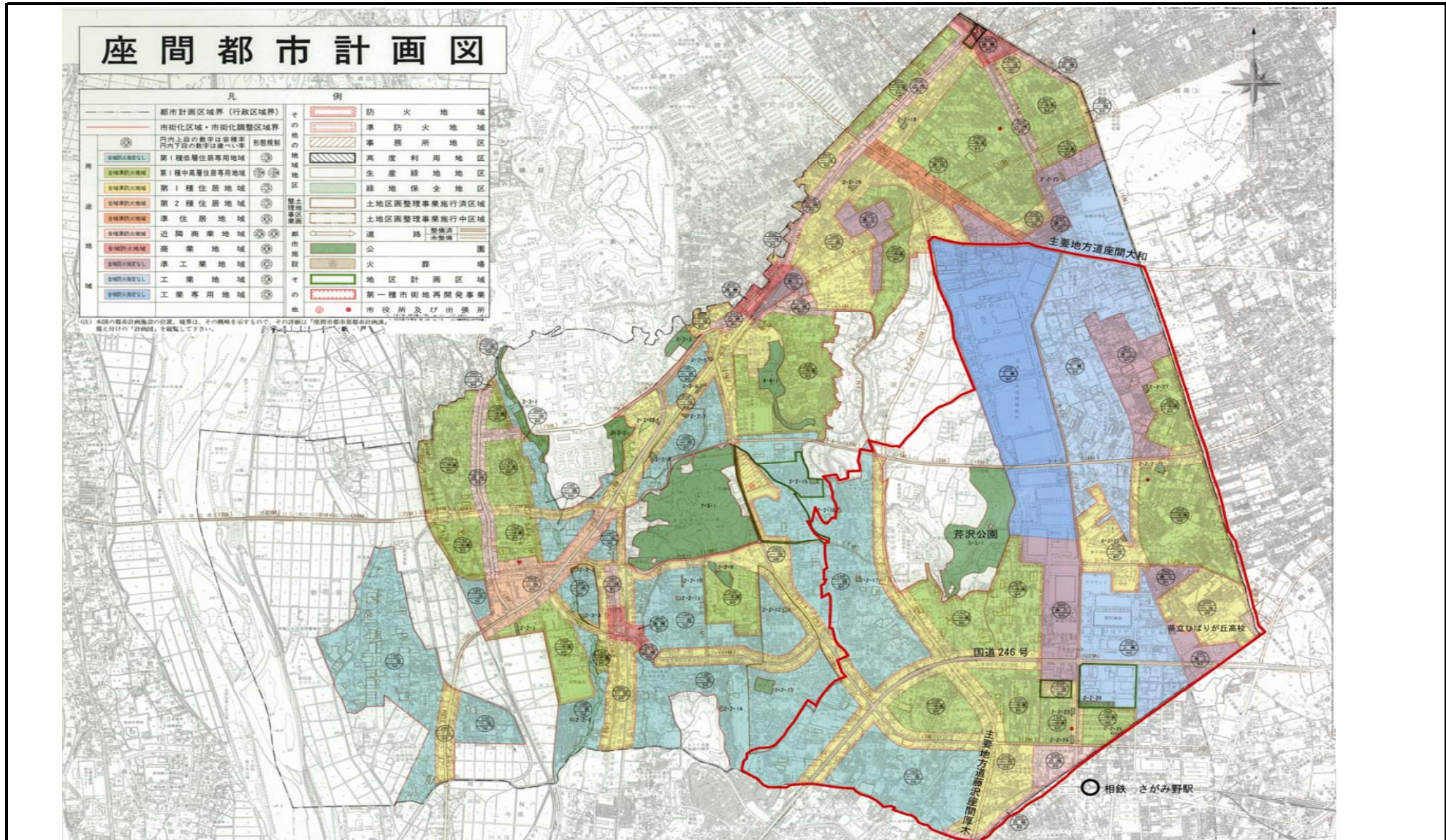
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち負担分		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路		市道10号線①	座間市	直	250m	H19	H19	H19	H19	10	10	10	0	10
		市道10号線②	座間市	直	940m	H19	H23	H19	H23	20	20	20	0	20
		市道13号線①	座間市	直	40m	H19	H20	H19	H20	2	2	2	0	2
		市道13号線②	座間市	直	360m	H19	H23	H19	H23	12	12	12	0	12
		市道16号線	座間市	直	150 m	H22	H22	H22	H22	9	9	9	0	9
		市道36号線	座間市	直	780 m	H21	H23	H21	H23	14	14	14	0	14
		市道37号線①	座間市	直	100 m	H20	H21	H20	H21	10	10	10	0	10
		市道37号線②	座間市	直	40 m	H21	H23	H21	H23	13	13	13	0	13
		市道38号線	座間市	直	25 m	H23	H23	H23	H23	0	0	0	0	0
		市道39号線	座間市	直	25 m	H23	H23	H23	H23	0	0	0	0	0
		市道47号線① 他	座間市	直	120m	H18	H21	H19	H21	195	195	195	0	195
		市道47号線②	座間市	直	200m	H19	H19	H19	H19	2	2	2	0	2
		市道小松原7号線	座間市	直	160 m	H19	H19	H19	H19	6	6	6	0	6
		市道小松原10号線	座間市	直	25 m	H23	H23	H23	H23	0	0	0	0	0
		市道ひばりが丘67号線	座間市	直	100 m	H19	H19	H19	H19	4	4	4	0	4
		市道小松原68号線	座間市	直	68 m	H22	H22	H22	H22	6	6	6	0	6
		市道ひばりが丘120号線	座間市	直	300 m	H21	H21	H21	H21	3	3	3	0	3
		市道ひばりが丘133号線	座間市	直	120 m	H23	H23	H23	H23	10	10	10	0	10
		市道ひばりが丘135号線	座間市	直	110 m	H20	H23	H20	H23	0	0	0	0	0
		市道ひばりが丘137号線	座間市	直	230 m	H23	H23	H23	H23	6	6	6	0	6
		市道栗原83号線	座間市	直	50 m	H19	H19	H19	H19	0	0	0	0	0
		市道南栗原91号線	座間市	直	60 m	H22	H22	H22	H22	4	4	4	0	4
		市道南栗原113号線	座間市	直	120 m	H19	H19	H19	H19	3	3	3	0	3
		市道南栗原133号線	座間市	直	120 m	H19	H19	H19	H19	6	6	6	0	6
		市道栗原中央29号線	座間市	直	105 m	H20	H20	H20	H20	9	9	9	0	9
		市道栗原中央54号線	座間市	直	90 m	H19	H19	H19	H19	8	8	8	0	8
		市道栗原中央79号線	座間市	直	30 m	H19	H19	H19	H19	2	2	2	0	2
		市道東原29号線	座間市	直	110 m	H20	H20	H20	H20	9	9	9	0	9
		市道東原33号線	座間市	直	170 m	H20	H21	H21	H21	7	7	7	0	7
		市道東原63号線	座間市	直	80m	H19	H19	H19	H19	3	3	3	0	3
		市道西栗原8号線	座間市	直	70 m	H21	H21	H21	H21	3	3	3	0	3
地域生活基盤施設														
	地域防災施設	ひばりが丘小学校屋内運動場	座間市	直	892 m ²	H17	H20	H19	H22	18	18	18	0	18
		栗原小学校屋内運動場	座間市	直	979 m ²	H17	H19	H19	H19	23	23	23	0	23
		東原小学校屋内運動場	座間市	直	878 m ²	H18	H21	H21	H22	4	4	4	0	4
		旭小学校屋内運動場	座間市	直	886 m ²	H18	H23	H20	H21	18	18	18	0	18
		栗原中学校屋内運動場	座間市	直	1,203 m ²	H17	H20	H19	H20	5	5	5	0	5
		MCA無線(防災無線)	座間市	直	4箇所	H18	H19	H19	H19	1	1	1	0	1
		防災備蓄倉庫	座間市	直	3箇所	H19	H21	H19	H21	3	3	3	0	3
		耐震性貯水槽	座間市	直	2箇所	H21	H22	H21	H22	18	18	18	0	18
合計										466	466	466	0	466

提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業	学校環境整備事業	栗原小学校	座間市	直	屋内運動場 979㎡	H18	H21	H19	H19	27	27	27	0	27
		ひばりが丘小学校	座間市	直	屋内運動場 892㎡	H19	H20	H19	H19	1	1	1	0	1
		旭小学校	座間市	直	屋内運動場 886㎡	H20	H23	H20	H20	1	1	1	0	1
		栗原中学校	座間市	直	屋内運動場 1,203㎡	H19	H20	H19	H20	26	26	26	0	26
まちづくり活動推進事業	社会実験	コミュニティバス	座間市	直	3路線	H16	H20	H19	H20	30	28	28	0	28
合計										85	83	83	0	83
													合計(A+B)	549

(参考)関連事業											
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
海老名市道26号線歩道整備工事	海老名市東柏が谷二・三丁目 地内	海老名市		60 m			○		H18	H20	158
芹沢公園整備	芹沢公園第3工区	座間市	国土交通省	2.89ha		○			H15	H21	719
合計											877

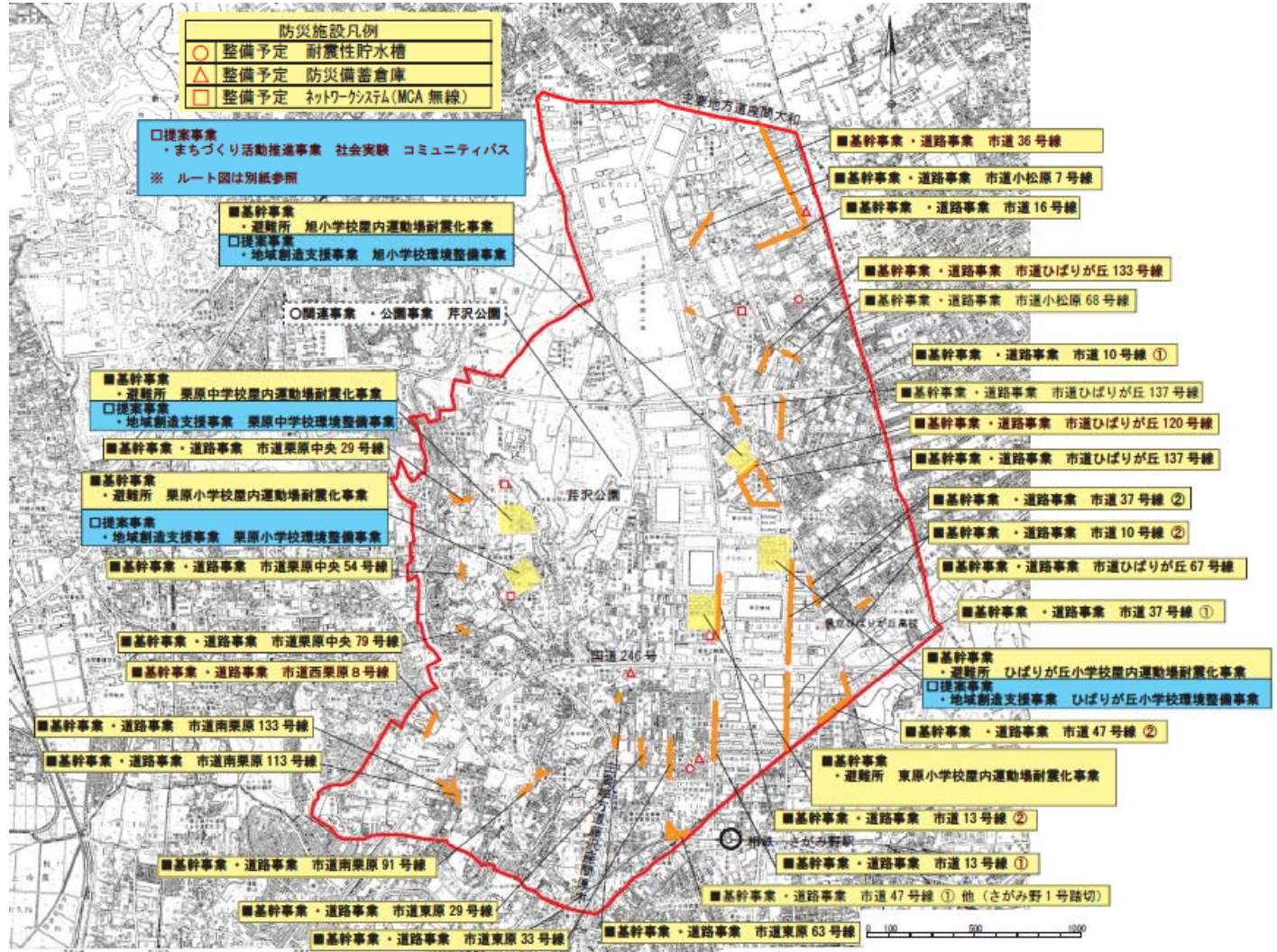
都市再生整備計画の区域

座間南東部地区(神奈川県座間市)	面積	626.3 ha	区域	ひばりが丘、小松原、東原、さがみ野、南栗原、西栗原、栗原中央
------------------	----	----------	----	--------------------------------



座間南東部地区(神奈川県座間市) 整備方針概要図

目標	安心して快適に暮らせるやすらぎと潤いのあるまちづくり	代表的な指標	防災対策満足度 (%)	8.7 (16年度)	→	13 (23年度)
			道路の整備状況満足度 (%)	10.2 (18年度)	→	15 (23年度)
			道路の安全、快適度の向上 (%)	30.8 (18年度)	→	35.8 (23年度)



凡 例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業